

高道

ピョーンとはねて、大きく成長する年に

新しい年を迎え、早いもので、もう1ヶ月が過ぎようとしています。今年度も、子どもたちが登校してくるのは、修了式まで32日、卒業式まで33日です。今月10日の後期後半はじめの式でも、「まだたくさんあると思って、ポーと生きていたら、あっという間に過ぎてしまいますよ。」「今年はおうさぎ年。うさぎのようにピョーンとはねて、大きく成長する年とも言われています。そうなるかどうかは、あなた次第です。皆さんが、大きく成長する年となることを願っています。」と、このようなことを話しました。さて、この1ヶ月の子どもたちの過ごし方はどうだったでしょうか。



【租税教室】13日(金) 6年生を対象に租税教室を行いました。税理士の方から税の仕組みやその意義について説明していただき、ジュラルミンケースに入った1億円の札束(同じ大きさ・重さのダミー)を子どもたちに見せたり持たせたりしてくださいました。どれくらいの税金が集められ使われているのか実感もって理解できたようです。



税理士の方から税の仕組みやその意義について説明していただき、ジュラルミンケースに入った1億円の札束(同じ大きさ・重さのダミー)を子どもたちに見せたり持たせたりしてくださいました。どれくらいの税金が集められ使われているのか実感もって理解できたようです。



【給食集会】17日(火) 給食センターから栄養士の森崎先生に来ていただき、リモートで給食の大切さや給食を作るとき気をつけていることなどについて説明していただきました。給食に関するクイズなどもあり、子どもたちは楽しく学ぶことができました。また後日、感謝の気持ちを込めたメッセージを給食センターへ届けました。



【薬物乱用防止教室】25日(水) 薬剤師の永原先生に来ていただき、6年生を対象に薬物乱用防止教室を行いました。薬の正しい飲み方、たばこの害などについて、スライドや手持ち資料を見せたり実験を交えたりしながら分かりやすく説明して下さいました。「薬は正しく使ってこそ薬」「自然治癒力を高めることが大切。がんばるのは自分、薬はその手助け。」ということを教えていただきました。



【あいさつ運動】

16日(月)に今年度最後のあいさつ運動を行っていただきました。

本校の子どもたちは、校内ではとっても上手にあいさつができると思います。これは自信を持って言えます。ただ、登校時はちょっと元気がないかなと思います。朝からだから仕方ないかなと思うこともありますが、でも、中にはとっても大きな声であいさつしてくれる子もいます。また、声は小さくないのですが、丁寧にお辞儀をしてくれる子もいます。

皆さんに対してはどうでしょうか。気持ちのよいあいさつができる子どもたちを育てたいですね。



一面真っ白な運動場に 心わくわく



25日(水)は、前日の夜から降り出した雪が積もり、玉名市内も一面真っ白になりました。これくらい積もったのはいつ以来か職員数名に尋ねましたが、皆はっきり思い出せないようでした。当日は、玉名市の小中学校は2時間遅れで授業を開始しましたが、道路では事故が発生し、中には何時間もかけて通勤した職員もいました。

しかし、子どもたちは大はしゃぎ。運動場や中庭で雪合戦をしたり雪だるまをつくったりと思い思いに楽しんでいました。その光景を見ていて、なぜか冬ソナを思い出した私でした。